

## 企業概要

- 土木建設会社として創業。建設・土木・農業機械、環境機器などの製造販売を実施
- 水から油圧へ研究範囲を拡大、世界初のゴムクローラー、全油圧駆動トレンチャーを開発
- 多くの特許を保有する同社のユニークな製品は国内に留まらず世界各国や南極でも使用されており、これまで延べ約80,000台を出荷
- 国内では建機レンタル会社や森林組合及び官公庁に納入

URL: <https://www.morooka.co.jp/>

(右) キャリアダンプ (同社HPより)



企業情報	
企業名	株式会社諸岡
代表者	諸岡正美
設立年	1958年
資本金	10,000万円
従業員	250人
本社所在地	茨城県龍ヶ崎市庄兵衛新田町358
事業概要	産業機械メーカー
電話番号	0297-66-2111



代表取締役CEO 諸岡氏  
(株式会社諸岡社HPより)

## SDGs達成を通じた取組

### 【経緯・背景等】

かつて主流であったフィランソロピー型のCSRから一歩進み、ビジネス界は事業を通じて収益を上げつつ社会課題の解決に資することを求められているという世界の潮流を認識。柔軟に考え方を適応させながらSDGsの17のゴール、169のターゲットを見ると、自社ですでに取組済の項目、あるいは自社製品が貢献する項目が数多くあり、社内事業・業務をSDGs/ESGの枠組みで捉え直している。

### 【具体的な取組、製品・サービス】

(右図)

### 【取り組んだ成果・効果】

- 世界が目指すゴールに向けた意識が、海外社員も含めて全体的に向上している。
- SDGsのフレームワークを通じて、自社が新たに取組み可能な社会課題の領域を見つけ、新規事業領域創出を考えるヒントとしている。

(右) 自社取組とESG/SDGs紐づけ  
(同社HPより)

### 【貴社にとってのSDGsと、その展望】

- SDGsは当社が持続的に成長するための基礎となり、イノベーションへのきっかけとなることを期待しています。



### 取 り 組 み 内 容

#### Environment (環境)

- 2012年にISO14001を取得し、全社的な環境マネジメントを実施
- 太陽光発電を行い再生利用可能エネルギーの利用促進
- 木材破砕機などを開発し廃木材のリサイクルを推進するなど、本業を通して地球環境保全へ貢献

E

#### Social (社会)

- 働き方改革宣言を表明し、労働時間の短縮、有給休暇取得推進などの施策を積極的に推進
- 社員の健康増進を図るため、健康経営企業宣言を行い、「健康経営優良法人」の認定を目指す
- 労働安全委員会にて、年度計画の策定やパトロール、機器の点検等を定期的実施し、労働安全衛生に注力

S

G

#### Governance (社内統制)

- 役員と幹部社員をメンバーとした「リスク管理・コンプライアンス委員会」を設立するなど、ガバナンス強化へ向けて積極的な取り組み
- 「内部監査室」を設立して社内ガバナンスの強化を推進

S

D

G

S